

受賞をお祝いするとともに、今後の更なる開発・貢献を期待しております。

受賞

## 第15回「勇気ある経営大賞」 奨励賞

FSテクニカル(株) 藤田 正吾 代表取締役社長



厳しい経営環境の中で勇気ある挑戦をしている中小企業またはグループを顕彰する「勇気ある経営大賞」(主催：東京商工会議所)の奨励賞を当協会賛助会員のFSテクニカル(株)が受賞。施工後の剥離防止に優れ、かつ低騒音、低振動、無粉塵の工法開発への挑戦を評価され、応募総数155社の中から、総合的な観点から今後、大賞・優秀賞・特別賞を受賞することが期待される企業として選定された。

FSテクニカル(株)は、タイル外壁、モルタル外壁の改修補強工事において、質の高い施工を可能にする機材及び工法を開発。従来工法の問題を解決するために、独自で研究を重ね、作り出した「FST工法」で特許を取得。振動ドリルの欠点である粉塵詰まりを解決した、湿式二軸低騒音ドリルと多層空隙注入ノズルを使用し、樹脂注入不良や共浮き・剥離を解決した。その環境配慮・高強度・合理化を追求した技術は大手設計会社やビル管理会社、施主らから高く評価され、外壁補修工法のパイオニア的存在として躍進している。

受賞

## 「2017年度 グッドデザイン賞・ BEST100」

防草研究会 石川 重規 氏



公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2017グッドデザイン賞」を賛助会員の防草研究会・石川重規氏の『防草ブロックとエレファンドレン』が受賞、さらに独自性、提案性、審美性、完成度などで特に評価された「グッドデザイン・ベスト100」に選ばれた。本賞は、1957年から続く日本を代表するデザイン賞で、私たちの身の回りにおいて社会を構成しているさまざまなものごとは、それぞれに目的や作り手の思いをベースにデザインされているという考えに基づき、対象とするデザインの領域が商品、建築、ソフトウェア、システム、サービス、人による活動など、きわめて広範に及ぶのが特徴である。今年度は、1985年以降で最多の応募となる4,495件のデザインから1,403件が受賞した。

防草ブロックと防草エレファンドレンは、道路インフラ整備事業に利用されるコンクリート製品やグレーチングに防草機能を装備した次世代の道路二次製品。植物の成長メカニズム(屈性)を利用した独自の目地形状により、雑草の成長方向が逆向きとなるため繁茂することなく自ら成長を止め枯死する。従来の防草対策工事や製品、技術などを使用することなく道路二次製品による目地防草が可能。審査員からは「屈性に着目し実験を繰り返し、研究成果を角度として製品に落とし込むことで、対処療法的ではなく、まさに根本的に防草を実現しているところが評価された。道路の総延長を考えると、除草作業の人件費削減や、溝を拡大して接着剤を注入しシール材をはめ込むような除草製品の削減に貢献できることへの社会的意義は大きい」と評価された。